

①  $f(x)=a^x$  において、 $f'(x)=a^x \log a$  となるのは、  
どうしてですか。

②  $y=\sin^4 x$  を例にして、合成微分の考え方を説明し  
なさい。

③ 次の各関数を  $x$  で微分しなさい。

1)  $y=\cos x$

2)  $y=\tan x$

3)  $y=\frac{1}{\tan x}$

4)  $x^2+y^2=16$

5)  $y=(x+1)^2(2x-1)^3$  ※但し、5) は対数微分法を使  
って微分しなさい。

①  $f(x)=y=a^x$  とおくと、 $x=\log_a y$  つまり

$$x=\frac{\log y}{\log a} \text{ となり } \frac{dx}{dy}=\frac{1}{\log a} \times \frac{1}{y}$$

すなわち  $\frac{dx}{dy}=\frac{1}{y \log a}$  より

$$\frac{dy}{dx}=\frac{1}{\frac{dx}{dy}}=y \log a=a^x \log a \text{ となります。}$$

※逆関数の微分の理解がポイントです。

②  $\sin x=t$  とおくと  $y=t^4$  より  $\frac{dy}{dt}=4t^3$  となり、

一方、 $\frac{dt}{dx}=\cos x$  ですから

$$\frac{dy}{dx}=\frac{dy}{dt} \cdot \frac{dt}{dx}=4t^3 \cdot \cos x=4\sin^3 x \cos x \text{ となります。}$$

要は  $y=\sin^4 x$  において、 $\sin x$  を  $x$  のように見なし  $4\sin^3 x$  とし、それに  $x$  と見なした  $\sin x$  を  $x$  で微分したものである  $\cos x$  をかければ良いのです。

③

1)  $y'=-\sin x$

2)  $y'=\frac{1}{\cos^2 x}$

3)  $y'=-\frac{1}{\sin^2 x}$

4) 与式の両辺を  $x$  で微分し  $2x+2y \cdot \frac{dy}{dx}=0$

$$\therefore \frac{dy}{dx}=-\frac{x}{y}$$

※ポイントは  $y^2$  を  $x$  で微分するとき、まず  $y^2$  の  $y$  を  $x$  と見なし  $2y$  としてから、 $x$  と見なした  $y$  を  $x$  で微分した  $\frac{dy}{dx}$  と掛けることです。

5) まず、真数条件をクリアするために両辺の絶対値をとります。

$$|y|=|x+1|^2|2x-1|^3 \text{ 次に両辺の自然対数をとって}$$

$$\log|y|=2\log|x+1|+3\log|2x-1| \text{ 更に両辺を } x \text{ で}$$

$$\text{微分し } \frac{1}{y} \cdot \frac{dy}{dx}=\frac{2}{x+1} \cdot (x+1)' + \frac{3}{2x-1} \cdot (2x-1)'$$

$$\frac{dy}{dx}=y\left(\frac{2}{x+1}+\frac{6}{2x-1}\right)$$

$$=(x+1)^2(2x-1)^3 \frac{4x-2+6x+6}{(x+1)(2x-1)}$$

$$=(x+1)(2x-1)^2(10x+4)=2(x+1)(2x-1)(5x+2)$$

※ポイントは  $\log|y|$  を  $x$  で微分するところです。まず、 $y$  を  $x$  と見なして微分し  $\frac{1}{y}$  とします。それに  $x$  と見な

した  $y$  を  $x$  で微分した  $\frac{dy}{dx}$  を掛けて  $\frac{1}{y} \cdot \frac{dy}{dx}$  となりま

す。